

2017年5月12日(金)

有明新報 3面

KOSEN の窓

私が所属している有明高専英語研究部は、毎年夏に行われる「九州・沖縄地区高専英語弁論大会」に参加しています。

私は昨年、スピーチの部に出場し優勝することができたので、今年1月に東京で行われた「第10回全国高等学校英語プレゼンテーションコンテスト」に出場しました。本大会にはプレゼンの部とスピーチの部があり、スピーチの部には、全国8地方の大会の上位

2名が出場します。

スピーチでは、「Omotenashi with simple English」というタイトルで、2020年の東京オリンピックを控え、外国人観光客に対し、英

今後ますます増えていく外国人観光客に対し、英

全国高専英語プレゼンテーションコンテストに出場して

有明高専物質工学科4年 平野 理歩

語というだけで苦手意識を持ちがちな私たち日本人が、どのように接していけばいいかなどについて話しました。結果は3位に入賞することができました。

九州・沖縄地区大会以上に出場者のレベルの高

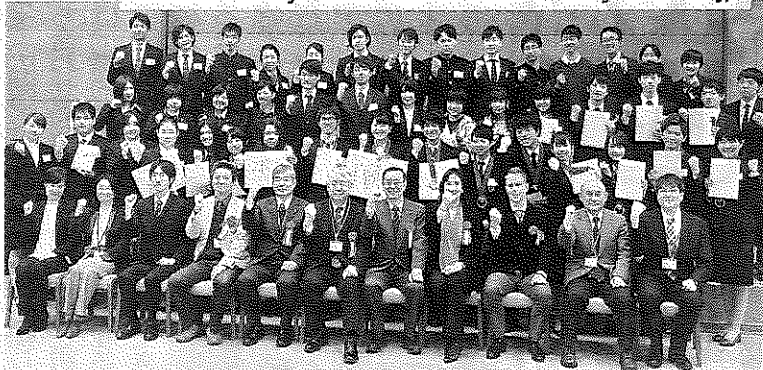
さを感じる中、入賞できるとは正直思っています。英語が好きで、もっと自分の英語力を伸ばしたいと思

分らしいスピーチができたことは自信にもつなが

私は中学生の頃より英語として捉えるのではなく世界共通語と捉え、これからも積極的に取り組んでいきたいと思

入学金は、このように自分の好きな英語を通してたくさんの人に出会い刺激をもらえることは、自分にとって大きな財産になると思います。

The 10th Annual English Presentation Contest for Students in Colleges of Technology



全国高専英語プレゼンテーションコンテストの集合写真 (前から2列目の左から5人目が筆者)

有明高専

(不定期掲載)